



狐の嫁入り道中  
(四日市市)

「追儺(ついな)の鬼はらい」として海山道(みやまど)神社に古くから伝わる厄祓行事で、毎年節分の日に行われます。その年の年男・年女が神使狐の新郎新婦に扮し、「狐の嫁入り道中」を再現します。その後、境内で挙式し、祝儀袋に入った福餅や福豆が参拝者にまかれます。

写真提供：三重県観光連盟

## 目次・主な内容

■ 新年のご挨拶 (岡本会長)	2	■ 大学紹介	13
■ 年頭所感 (米倉日本経団連会長)	3	■ 会員発HOTニュース	14
■ 年頭のご挨拶 (藤井三重労働局長)	4	■ 委託事業 News	15
■ 年頭のご挨拶 (北岡三重県生活・文化部部长)	5	■ 新年賀詞交換	16
■ トップインタビュー	6	■ 三重労働局 News	20
■ 三重経協ニュース	8	■ 事務局 News	21
■ リレー随想	12	■ 業務日誌	22



# 新年のご挨拶

三重県経営者協会

会長 岡本直之

あけましておめでとうございます。

平成24年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、当協会の事業運営につきまして格別のご支援ご協力を賜わり、心より御礼申しあげますと共に、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨年は東日本大震災と福島原発事故に始まり、タイの大洪水やヨーロッパ財政危機、そして北朝鮮の金正日総書記の死去で終わったことに象徴されますように、国内的にも国際的にも、また政治、経済、社会などあらゆる面で多事多端、かつ多事多難な年でありました。本年は、偏に平穏な、そしてありふれた心静かな年になるよう祈念するだけです。

当協会では、これまで「経営の安定と人」に関する諸問題を中心に組み組んでまいりましたが、グローバル化の進展とTPP、少子高齢化や東日本大震災そして円高など経営環境が変化する中で、今年も地域経済の発展、地元企業の活性化、雇用問題の改善と産学官の連携、人材育成、健全な労使関係の発展などに貢献できるよう、以下のテーマを中心に組み組んでまいります。

## 地域経済の活性化

地域経済の発展は、これからの日本経済全体にとって重要な課題であります。地域経済の活性化は、そこに拠点を据えて活動する地元の企業・経営者と、その地域における他の担い手との協力関係があってこそ実現できます。当協会としては、これらの担い手との協力関係・ネットワークを築く機会を、地元の経済団体、自治体などと協力して提供していきたいと考えております。

## 雇用問題

生産年齢人口の減少に伴い労働力人口も減少していく中で、若者、女性、高齢者、障害者の就労を促進しそれぞれのグループ同志のベスト・ミックスを図りながら、全員参加型社会の実現を目指していかなければなりません。県内の労働力人口は2010年は約96万人であるのが、25年後の2035年には約75万人と現在の3/4程度になるとの推計もなされています。今後の大きな課題としては、就業率の向上による労働の担い手の確保と、労働生産性を向上させるための働く環境の整備が重要であり、これらを進めていくには、国や県その他の機関が実施する産業振興策との連携・融合が必要となるのは言うまでもなく、経営者協会としても雇用の安定創出に積極的に組み組んでいきたいと考えています。

## 人材育成（能力開発）支援

経営環境が厳しくなる中において企業が存続発展していくためには、何よりも人材の育成が重要な経営課題であります。社員の成長は企業発展の原動力であります。人材育成については、国や県とも協力しながら、企業、業界団体レベルでの独自の取組も検討していく必要があります。協会としても今年は県内の中小企業に対する新たな教育計画を提案していきます。

## 健全な労使関係と協働事業の推進

企業の成長や活力維持のためには、健全な労使関係の発展が不可欠であります。労働関係情報の迅速な提供に努めると共に、会員企業の相談にも積極的に対応してまいります。また今年も、当協会と連合三重が一致協力して雇用問題に取り組んできた「三重労使雇用支援機構」も3年目をむかえます。産官学の協力を得て、一層の活動強化を図ってまいります。

経営環境が激変する中、自己改革しない企業は減びていきます。変化に対応できなければ、衰退していくのみです。大きいから、強いから、古いから大丈夫なのではありません。適宜適確に変化に対応できるものだけが生き残れるのです。変えるべきものを変える勇気と、変えられないものを受け入れる冷静さ、そしてその二つを見分ける叡智を持ってほしいと思います。

今年も会員の皆様のさらなるご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。





－米倉会長新年メッセージ－

# 「復興・再生から新たな飛躍へ」

(社)日本経済団体連合会

会長 米倉 弘 昌

我々は、「行動する経団連」として、本年を復興・再生から新たな飛躍へと踏み出す「実行」の一年としたいと思います。そのために、震災からの早期復興を通じた地域経済社会の再生と内需の掘り起こしに取り組み、企業活動の活性化による雇用の創出、豊かな国民生活の実現を図ります。同時に、アジア・太平洋地域をはじめとする世界のダイナミズムをわが国の成長に活かしつつ共に発展していきたいと思ひます。政治に対しては、国民・国益本位の観点から党派の対立を乗り越え、政策遂行に専心することを強く期待します。

## 民間活力を活かした成長の実現

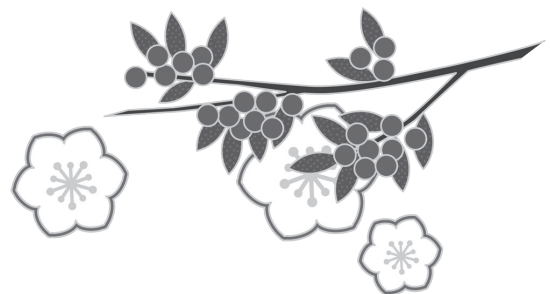
デフレからの脱却、行き過ぎた円高の是正、税制、エネルギー・環境政策、労働政策の見直しをはじめとする国内の事業環境の改善、規制改革の推進により、企業の活力を最大限発揮できる環境整備を求めます。併せて、新技術の創造、融合及び実証の場としての「未来都市モデルプロジェクト」等を核にイノベーションを加速させ、競争力強化を図り、農業、観光、医療・介護等といった分野の成長産業化を目指します。こうした取り組みに不可欠なグローバル人材を産学官の連携により育成します。

## 経済連携の推進とインフラ輸出

真に「開かれた日本」を実現するため、TPPと日中韓FTA及びASEANプラス6による経済連携協定を進め、2020年を目途にFTAAP（アジア太平洋自由貿易圏）の構築を目指すとともに、HEU・EIAの締結を促進します。併せて、世界とともに発展するため、パッケージ型インフラ輸出を進めます。

## 社会保障と税、財政の一体改革の断行

社会保障制度の持続可能性の向上と財政健全化に筋道をつけるため、消費税を含む税制抜本改革を早期に実現します。社会保障給付の効率化・重点化への一層の取り組みを強化し、国民の将来不安を解消します。





# 年頭のご挨拶

三重労働局

局長 藤井 礼一

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、日頃から当局の行政運営に格別のご協力とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内の景気動向につきましては、最悪期の状況は脱したものの、最近の円高や海外経済の減速等による景気の下振れリスクが懸念されており、雇用情勢も昨年11月の有効求人倍率が0.75倍と未だ本格的な回復状況には至っておりません。

このような状況の中で、新卒者等に対しては、きめ細かな就職支援を集中的に実施し、将来ある若者の就職の実現に全力で取り組んでいくこととしております。また、雇用保険を受給することができない求職者等に対しては、昨年10月に施行された「求職者支援制度」により、新たな職業訓練を実施するとともに、訓練期間中の受講給付金を支給することにより、求職者の早期就職支援に取り組んでいくこととしております。

そのほかにも、円高等に対応した雇用調整助成金等の受給要件緩和、介護等の成長分野における雇用創出、人材育成を推進するための、重点分野雇用創造事業の拡充により、雇用の拡充を図ってまいります。

一方、依然として賃金不払い、解雇・雇止め等の相談が寄せられておりますので、寄せられた申告等に対しましては、迅速・的確に対応するとともに、労働条件の確保等の順守のための指導を効果的に行うこととしております。

さらに、最低賃金についてはセーフティネットとして機能する必要があるため、最低賃金額の周知とその履行確保に努めることとしております。

一方、労働者の健康の確保対策等につきましては、関係機関と連携を図りながら、メンタルヘルス対策、受動喫煙対策等を重点的に推進することとしております。

また、急速に進む少子・高齢化に対応するために、今年7月1日より全面施行される改正育児・介護休業法の着実な施行に向け引き続き図るとともに、ポジティブ・アクション等の一層の推進を図っていくこととしております。

そのほかにも、非正規労働者への対応やワーク・ライフ・バランスの推進など、私どもが取り組むべき課題は山積みであり、これを着実に対処すべく、職員一丸となって全力投入してまいりますので、皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

結びになりましたが、本年が輝かしい繁栄の年でありますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。







# 新年挨拶

三重県生活・文化部

部長 北岡 寛之

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃から「人材こそが企業の発展の根源」という理念に基づき、活力ある地域経済社会の実現、企業の相互発展のために、三重県の「総合経済団体」として企業経営、人事労務の諸問題に関する情報の提供を行われるなど、三重県の労働行政をはじめ県政の推進に格別の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2008年の世界的な経済危機や、昨年に発生した東日本大震災等により、わが国の雇用・経済情勢は深刻な打撃を受けました。内閣府がまとめた月例経済報告によると、景気は緩やかに持ち直しの動きを見せていますが、電力供給の制約や原子力災害等の影響により、景気が下振れするリスクが存在しており、先行きにつきましても、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念等に注意が必要とされています。

県内の雇用情勢についても依然として厳しい状況であり、有効求人倍率は昨年の7月以来改善傾向にあるものの、今なお低い水準にとどまっており、予断を許さない状況が続いています。

こうした情勢を踏まえ、県では、概ね10年先を見据えた県政運営の基本姿勢や政策展開の方向性を示す「みえ県民力ビジョン（仮称）」と、ビジョンを実現するための、平成24年度から4年間における取組内容を示す「みえ県民力ビジョン・行動計画（仮称）」の最終案を取りまとめました。

ビジョンでは、働く意欲のある人が、自己の能力や適性に応じて働くことができるよう、地域の実情に応じたさまざまな雇用支援や職業能力の開発を促進するとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現など、誰もが働き続けることができる環境づくりを促進していくこととしており、特に、産業振興と連携した人材育成や就労支援と、若年者の安定した就労に向けた重点的な支援に取り組んでまいります。

行動計画では、性別や年齢、障がいの有無等に関わりなく働くことができるよう、関係機関（支援機関）等と連携して、職業能力開発の充実や就職面接会の実施など、若年者をはじめ、障がい者や高齢者等の就労機会の拡大と雇用の促進に取り組むこととしています。

また、これまでの労働条件の向上や勤労者福祉の充実を促進する取組に加え、企業におけるワーク・ライフ・バランス推進に向けた普及・啓発等を通して、勤労者が積極的に社会へ参画できる基盤づくりを進めるとともに、働く上でのルール啓発や、メンタル・ヘルス・カウンセリング等、労働相談の充実等により、若年層の早期離職防止、セーフティネット機能の充実にも力を入れ取り組みます。

本年も、貴協会をはじめ労使で立ち上げた「三重労使雇用支援機構」等との連携により、雇用・経済情勢に応じた対策を的確に推進し、地域経済の元気回復と雇用確保に向けた取組を進めてまいりますので、県政の推進につきまして引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、三重県経営者協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



会員企業各社トップの素顔に迫る「トップインタビュー」。第24回は経営者協会理事会社であります、株式会社近鉄ホテルシステムズ志摩観光ホテル総支配人 鳥居 正彦さんにお話を伺うことができました。

## 非日常の素敵な時間をお過ごしいただける リゾートホテル

株式会社近鉄ホテルシステムズ  
志摩観光ホテル 総支配人

とり い ま さ ひ こ  
鳥 居 正 彦さん

1. 1951年（昭和26年）に開業し、「シマカン」の愛称で著名人や皇族関係者が多数宿泊され、伊勢志摩における迎賓館的な役割を担ってきました。2008年には、全室海辺のスイートルームである新館がオープンし、本館をCLASSIC（クラシック）、新館をBAYSUITES（ベイスイート）と名付け、新たに多くのお客さまをお迎えしております昨年開業60周年を迎えた御社ですが、いろいろご苦労もあろうかと思えます。エピソードなどお聞かせ下さい。

私どもがこのホテルをスタートした時は、時代の先駆者として伊勢志摩のリゾートとしてリードし、皇族の方々も宿泊され全国からたくさんのお客さまをお迎えしてきました。山崎豊子さん原作の「華麗なる一族」が1974年に映画化された時には、ロケにも使われ一躍当ホテルも脚光を浴びました。また、2007年のテレビドラマの時には残念ながらスタジオ撮影が中心で当ホテルでのロケはなかったのですが、“華麗なる一族バブル”というぐらい多くのお客さまがお越しになりました（笑）。しかし、時代とともにお客様の選択肢も広がり、全国のリゾート地との競争も激化してきました。当ホテルも増築・改装を繰り返してきましたが、ハード的にも経年劣化が進み、このままでは競争に勝ち残れない危機感から大きな岐路に立たされました。リニューアル案、建て直し案など様々な意見が出ました。思い出のあるお客さまから歴史的な建物を残してほしいと要望も多数寄せられ、最終的に本館をクラシックとして営業し、新たなエリアにベイスイートがオープンすることに落ち着きました。昨年は、60周年を迎え気持ちも新たにお客さまをお迎えしていたのですが、3.11東日本大震災の風評被害を受け、4・5・6月はその影響をモロに受け、売り上げは大きく落ち込みました。ところが7・8・9月には盛り返ってきて、震災の影響も無くなったように見えています。

2. 御社は地元の上質な食材を活用したフランス料理でも有名ですが、お客様の満足を得る秘訣などお聞かせ下さい。

リゾートホテルというのは、1週間に何回か食べに来るところでもなく、仕事で月に数回ランチをするというところでもありません。リピーターといえども年に数回の利用です。そこでしっかり印象に残る料理というのが大事だと思っています。非日常を求めてお越しになるわけですから、伊勢志摩の食材、伊勢エビ・アワビを使った料理をはじめとして、志摩観光ホテル独自のフランス料理がこのウリじゃないかと思っています。ただ永遠に同じものを提供するわけにはいきませんので、料理の差別化を図る意味でクラシックは、「深化」しながら好評を得ています伝統ある昔ながらのしっかりとしたお料理をお出ししています。ベイスイートについては、基本的にはアワビ、伊勢エビなどの素材を使ったシーフードを中心に、最先端のフレンチの技法を取り入れています。若手女性シェフを起用して、女性ならではの感覚で創られた「進化」した料理をお出ししています。

3. お客様へ高水準のサービスとプライベートなひとときをお届けしている御社の社員教育への取り組みについてお聞かせください。

当ホテルは、都ホテルグループの一員になっていきますので、社員教育に関しては、グループ全体の教育システムである「都アカデミー」等を通じて、新入社員教育、年次社員教育など多種多様な教育を実施しています。



リゾートホテルの社員ばかりでなく、シティホテル、宿泊特化型ホテルの社員など、さまざまな種類のホテルの社員が一同に会して教育を受ける制度ですので、社員にとっては、自分と違う世界の視野を広げることができますし、グローバルなスタンダードを知ることができます。また、それぞれのホテルが抱える問題点などの情報交換や人脈づくりにも活用しています。

「都アカデミー」の教育の他に、現場でのさまざまな対応については、先輩社員のOJTなど実践で実力を付けて頂いています。また、クレームに関しては、迅速の対応を心がけるようにしています。いつも思うのですが教えて頂く一番の先生はお客さまですね。

#### 4. 志摩観光ホテルの未来についてお聞かせ下さい。

ベイスイートはオープンして3年になりますが、クラシックとは違う層のお客さまを獲得していきたいと考えています。また、一度も志摩観光ホテルを利用していないお客さまにも利用していただくように魅力あるホテルにしていきたく思います。クラシックについては、「老舗は磨いてないと朽ちていく」と思いますので、丁寧なメンテナンスを行って、老舗の魅力をハード、ソフト両面から磨き上げていかなければならないと考えています。様々な年代のお客さまに2つの違うリゾートホテルを楽しんでいただけるようお客様にアピールしていかなければいけないと思っています。

#### 5. 最後に、オフの過ごし方、趣味などお聞かせ下さい。

こういう職業柄、食べ歩きが楽しみです。今、自宅のある名古屋と出張の多い大阪、そしてここ志摩と3か所を行ったり来たりしていますので、落ち着いて釣りをやったり、ゴルフをやるとかできていない状況です。ただ、昨年煙草を止めまして、止めてから体重とか中性脂肪とか身体の数値が悪くなってしましまして、そんなに食べてはいると思っているのですが、つつい食べているんですね（笑）。ですので、名古屋に帰った時にはジムに通って身体のケアをしたり、ここにいるときはジョギングをしたりと体を動かすように心掛けていますが、効果のほどはまだ見えてきていません（笑）。



海からの全景2館（左 クラシック 右 ベイスイート）

#### ◆ 鳥居総支配人略歴

- 1984年 慶應義塾大学卒業後、近畿日本鉄道株式会社に入社  
都ホテルズ&リゾートの各ホテルでの勤務の後、
- 2005年4月 志摩観光ホテル総支配人に就任
- 2009年6月 岐阜都ホテル総支配人に就任
- 2011年6月 志摩観光ホテル総支配人に再任 現在に至る

## 三重経協活動報告

### 労務管理改善協力委員会 11月第2部会活動報告

11月15日（火）プラザ洞津「紅葉の間」において、労務管理改善協力委員会第2部会を開催いたしました。

棒葉部会長（横浜ゴム株三重工場）の挨拶に続いて、下記のプログラムで講演が行われました。講演の後、質疑応答が行われ、「BCP」、高年齢者問題等に強い関心が示され、有意義な部会になりました。今回の部会は、三重労働局と共催で50名の参加者がありました。

#### ◆プログラム

1. 「BCPにおける人事・労務管理の役割」  
講師：大地 勉 氏（株百五経済研究所経営コンサルティング部部長兼首席研究員）
2. 「今後の高年齢者雇用に向けた取組について」  
講師：井上 俊一 氏（井上経営コンサルタント事務所所長）
3. 「70歳まで働ける企業」創出事業からの先進報告（委託事業担当者）
4. 「高齢・障害者雇用支援機構の助成金制度について」  
独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構三重高年齢・障害者雇用支援センター



第2部会セミナー風景

### 12月定例会議報告

12月9日（金）皇學館大学記念館会議室において、労務管理改善協力委員会定例会議開催しました。冒頭、牧野会長（中部電力株三重支店）、小井戸副会長（三交旅行株）の退任に伴う新役員の選出が行われ、新しく会長に田坂 雄司 氏（三交不動産株）、副会長に横井 智成 氏（中部電力株三重支店）が選任されました。新役員の挨拶の後、第1部会の部会経過報告を大内副会長（近畿日本鉄道株名古屋輸送総括部）より、第2部会の部会経過報告を棒葉部会長（横浜ゴム株三重工場）から報告が行われました。西場事務局長の事務連絡の後、特別講演会として、皇學館大学国史学科教授 岡田 登 氏より、

「式年遷宮と地域活性化」をテーマに講演が行われました。講演内容につきましては、「労務改善No.62」に掲載予定です。

当日は、35名の参加者がありました。



田坂新会長就任挨拶



講演する岡田教授



定例会風景



## インターンシップ事後研修会開催

11月19日(土)三重県勤労者福祉会館6階「研修室」でインターンシップ事後研修会が開催されました。



事後研修会会場風景

当日は今年インターンシップを体験した学生を中心に、53名の参加がありました。最初に、「インターンシップ受入に当たって及び就職活動の留意点」をテーマに、(株)三重銀行 人事部副部長 伊藤 徳男氏よ



講演する伊藤副部長

り講演が行われました。真剣なまなざしで講演を聴き、ポイント、ポイントでメモを取る学生の姿が印象的でした。続いて「インターンシップ経験を就職に活かす～自分の強みを伸ばし、納得内定へ～」と題して、(有)トーカイマネジメントアソシエイツインストラクター吉井 優貴氏から、大学で就職支援に携わってきたプロの立場から様々なアドバイスをいただきました。その後のグループディスカッションでは、A～Hに分かれた8テーブルをグループ（1テーブル6～7名）としてグループディスカッションを行いました。最初にグループ内で自己紹介を行い、続いて「企業にとって必要な人材とは」をテーマに、学生たちによるグループディスカッション

がはじまりました。白熱した討論の後、グループの代表が討議結果をまとめた内容を発表し、吉井氏から総評が述べられ、学生たちの熱気が残る中、インターンシップ事後研修会が閉会しました。



講演する吉井インストラクター



グループディスカッション討論風景



グループディスカッション発表風景

## 年末調整実務セミナー開催

11月28日（金）プラザ洞津「明日香の間」において、「年末調整実務セミナー」を開催しました。

当日は21名の参加があり、講師の今井 富久翁税理士からセミナーを2部形式に分けて講習がおこなわれました。第1部として、年末調整のプロセスを説明しながら実際の書式を使って、計算、記入の実習をしました。随時参加者からの疑問点に回答して、実務上の注意点、平成23年度の改正点等を指導していました。続いて、第2部は「年末調整のよくある

実務上の疑問点」をQ & A形式で書かれたテキストをもとに解説し、その時々の参加者の質問にも丁寧に分かりやすく応答されました。最後に、今村税理士から参加者に、セミナー後も実際年末調整を行う際の疑問に気軽に相談ができるように、アフターフォローのための電話・FAX番号及びメールアドレスを伝えていました。閉会后、個別相談も受け付けていただき好評のうちに終了しました。



年末調整実務セミナー風景



講演する今井講師

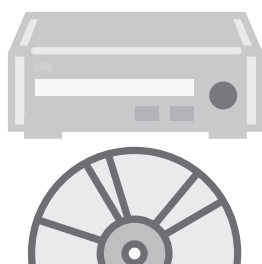
## 第51回ビデオライブラリー運営委員会開催

11月28日（月）プラザ洞津「ラルミエール」において、第51回ビデオライブラリー運営委員会を開催いたしました。

当日は5名の委員が出席し、事務局より上半期の事業概要・収支状況の報告が行われ、原案通り承認可決いたしました。次に事務局より事前にアンケートした内容をもとに、新しく購入するDVD候補を紹介しました。協議の結果、原案通り購入希望DVD3枚を購入することで承認されました。最後に事務局より、平成24年度より運営委員会の開催を年2回から1回に変更する議案が検討され、原案通り承認されました。但し、購入アンケートは従来通り年2回実施することを確認しました。

### 【新規購入DVD】

- ◆プロとしての意識とスキルを身につけるフォローアップセミナー
- ◆ケーススタディ お客様大事の原点 仕事と組織を見つめ直す12のヒント
- ◆あなたが守る！製造現場のコンプライアンス ものづくりの基本はルール・マナーの徹底



委員会風景



## 女性懇話会開催

11月22日（木）長島温泉ホテル花水木（桂の間）において、女性懇話会を開催しました。当日は12名の参加があり、長島観光開発(株)取締役社長 稲葉邦成氏（当協会副会長）より挨拶の後、ホテル花水木支配人 保田 昌三氏を講師に迎えて、「おもてなしの心」をテーマに講演を伺いました。「ルーム係はお客様に育ててもらおう」や「経験は最良の講師である」など接客についての楽しくて、すぐにも実践可能な話をわかりやすい言葉で講演していただきました。にぎやかな昼食を取りながらの情報交換会も盛り上がり、会員相互の交流を深めました。



懇話会風景

## 第13回会員親睦コンペ開催

12月8日（木）三重カンツリークラブにおいて、第13回三重経協会員親睦コンペが開催されました。当日は冬の雨交じりの空模様、風は微風で気温には恵まれた天候でした。26名（IN 4組・OUT 3組）の会員が参加された熱戦の結果、優勝者は服部

勝氏（21世紀のエネルギーを考える会・みえ 事務局長）に決しました。岡本会長より優勝トロフィー並びに優勝賞品のゴルフバック（三重交通(株)提供）が授与されました。

### 【順位表】

順位	氏名	会社名・職名	GROSS	H' CP	NET
優勝	服部 勝	21世紀のエネルギーを考える会・みえ 事務局長	93	18.0	75.0
準優勝	岡本 直之	三重交通グループホールディングス(株) 取締役社長	96	20.4	75.6
第3位	北村 幸一	鳥羽シーサイドホテル(株) 取締役統括支配人	94	18.0	76.0
第4位	角 健 司	(株)三交イン 取締役社長	99	22.8	76.2
第5位	竹谷 賢一	三交旅行(株) 取締役社長	93	16.8	76.2

※同スコアの場合、年長者を上位とする。

## 労務管理セミナー開催

12月7日（水）プラザ洞津「紅葉の間」において、最低賃金中小企業相談支援事業として「労務管理セミナー」を開催しました。三重労使雇用支援機構と共催で、第1部に「若手人材育成セミナー」、第2部に「労務管理セミナー」を開催しました。

講師に(株)百五経済研究所経営コンサルティング部 部長兼主席研究員 大地 勉氏を迎えて、「社員を育てる仕組みとは？」と「改めて考えよう！ 成果主義・人事・賃金の功罪」の2つテーマについて講演を伺いました。グローバル化時代のトータル人事管理の在り方や新たな主義について解説され、好評のうちに閉会しました。

当日は50名の参加がありました。



労務管理セミナー風景

## 『柔らかくならないアタマ』



中部電力株式会社三重支店  
人事課長

横井智成氏

自分の小遣いで初めて買ったレコードは石野真子の「春ラ！ラ！ラ！」。初めて買った洋楽レコードは映画ロッキー3の主題歌「アイ・オブ・ザ・タイガー」。その後、友人の影響もあり、ローリングストーンズ、レッドツェッペリン、ボンジョビ、ビリージョエルなど洋楽ロック・ポップスにはまりつつも、佐野元春、尾崎豊、爆風スランプ、矢沢永吉、そしてあまり人に知られていないマイナーなグループも含め手当たり次第に聴いていた（少々偏りがあるが）。当時は小さな中古レコード店、レンタルレコード店がいくつもありよく足を運んだ。社会人になってからはクラシックも聴くようになり、コンサートにも行ったりするが、運転中の気分転換やふとした時に聴くのは、やはり当時聴いていた音楽。

音楽の趣味は年齢とともに変わる、という方ももちろんいるが、一説によると20歳代前半までに聴いていた音楽で音楽的嗜好、つまり好みの音楽、曲が決まる、逆に言えば、それ以降に聴く音楽、特に新しいリズムの曲は受け入れが難しいらしい。

若い頃にはかなり様々な曲を聴いていたと自負している私も例に洩れず。今どきの新しい曲を聴き、たまには「いい曲だな」とは思っても心から馴染むことはできない。自分の脳が既に凝り固まっているのか。百恵ちゃんあたりの「ヤング懐メロ」番組についついチャンネルを合わせてしまう。

では、「仕事」について。入社20年ちょっとの私はまだまだ中堅クラスで頑張り時だが、仕事のやり方、物事に対する考え方に、既に音楽と同じような

凝り固まったものが植え付けられてはいないだろうか。組織力の向上、部下の育成という観点からも多くの忌憚のない意見・考えを引き出そう、受け入れようと努めているが、自分の考え方、好み、スタイルに固執していないだろうか。他者がなぜそのようなと考えているのか理解しようと努力しているだろうか。

自分の考え・信念はもちろん大切だが、「より幅広く」「より柔軟」になることは更に重要でかつとても難しい。そもそもそういった行動をとる以前に、それらを「意識すること」さえ忘れることもしばしば。ならば、いつでも周囲から指摘してもらえるようになることがもっと大切か、などと色々考えるが、まずは少しずつでも行動に移すことが第一だと自分に言い聞かせている。

さて、昨年観戦に行ったプロ野球。相変わらず「かつ飛ばせ〜、森野！」といった少々古臭いドラゴンズの応援歌に対し、ロッテの応援歌はテンポが速く、若い人向けで楽しそう。ドラファンの私もついロッテ応援団に乘せられて手を叩いてしまったことが何度もあった。ドラゴンズの応援歌ももうちょっと変えたら？と思った自分には多少は柔軟性が残っているかも、と思う私はあまりにも楽観的か。

そうそう、「20歳代前半までの音楽」に対し、運動神経はゴールデンエイジと言われる小学生中・高学年でほぼ確立されるとか。走る、跳ぶ、回る、登る、投げる、捕る、蹴るなどなど、様々なスポーツの基本動作は小学生までに訓練しておいた方がいいらしい。そうか！会社に入ってから始めたゴルフがなかなか上達しないのはこのためか！ あ、これは単なる「自分のセンス」の問題か。いやいや、こうやっていろいろと話を「関連付け過ぎる」のが私の悪い思考パターン。

独りよがりにならず、謙虚な心と感謝の気持ちを忘れずに、アタマを柔らかく。



Vol.9 放送大学

職場研修・自己啓発に  
放送大学を  
ご活用ください!

放送大学はテレビ・ラジオ等で学習する大学です。

放送大学なら働きながらキャリアアップが  
目指せます。



職場研修としてスキルアップを考えている  
人事担当の方は放送大学には職場上で必要  
な科目が多数開講されています。

◎教養学部

○外国語科目

- ・実践英語 ・ドイツ語入門 ・フランス語入門
- ・中国語入門 ・スペイン語入門 他

○心理と教育コース

- ・心の健康と病理 ・比較行動学
- ・心理カウンセリング序説 ・認知科学の展開 他

○社会と産業コース

- ・現代経済学 ・財政学 ・マーケティング論
- ・国際経営 ・組織運営と内部監査 他

◎大学院

○臨床心理学プログラム

- ・臨床心理面接特論 ・現代社会心理学特論
- ・精神医学特論 他

○社会経営科学プログラム

- ・経済政策 ・社会経済組織論
- ・地域の発展と産業 ・産業立地と地域経済 他

専門分野を体系的に学びたい方は放送大学  
で学ぶ際にひとつの指標となるのがエキス  
パート制度（科目群履修認証制度）です。

◎心理学基礎プラン

（授業科目群66単位の中から20単位以上を修得）

心理学を包括的に理解するうえで欠かせない、基本リテラシーの獲得、入門・初級レベルから中間段階を経て、さらにより高いレベルに到達することを目指します。

◎実践経営学プラン

（授業科目群58単位の中から20単位以上を修得）

経営学や主要隣接科目を修得した人が、企業・企

業に準ずる組織・公的組織で活躍するための基礎的知識、技能、態度を有することを証明するもの。企業・組織は、このプランを就職やキャリアパス計画の指針とすることができます。

◎ものづくりMOTプラン

（授業科目群50単位の中から20単位以上を修得）

技術立国日本の産業にとって、技術的なイノベーションを推進する人材の育成は急務。新産業・新技術を創出するには、創造的な目標を構想し、イノベーションを起動・促進する技術マネジメントが不可欠である。

◎エネルギー・環境研究プラン

（授業科目群68単位の中から20単位以上を修得）

エネルギー問題について、自然科学と社会科学にわたって、総合的に考えることを教育目標としている。中東情勢や経済発展の問題、さらに環境問題への視野を開くという社会的意義がある。

※職場の研修として放送大学を活用される場合、20人以上の団体で出願（集団入学）すると入学料が半額になります。

集団入学に関する問い合わせ先

放送大学 学務部学生課入学受付グループ  
集団入学担当 木下 聡

住所 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2丁目11番地  
電話 043-276-5111（総合受付）  
Fax 043-298-4381  
E-mail nyugaku@ouj.ac.jp

お問い合わせ 放送大学三重学習センター

〒514-0061 津市一身田上津部田1234  
Phone 059-233-1170 Fax 059-233-1179

# 会員発HOTニュース

会員企業の最新HOTニュース(企業PR・店舗紹介・新商品・新サービス・新装オープン等)をお届けいたします。

## ■事業案内(伊勢赤十字病院)



人間を救うのは、人間だ。 Together for humanity

## 伊勢赤十字病院

2012(平成24)年1月開院

伊勢の町並みとの調和を大切にした  
地域に親しまれる病院として

- 高度専門医療の充実を図ります
- ドクターヘリの導入で広域的な救急医療体制の強化、災害時の医療救護活動の充実を図ります
- 伊勢の自然を最大限に活用し、患者さんの癒しの環境に配慮しています



### 看護師・助産師 募集

【お問い合わせ】

〒516-0008 三重県伊勢市船江1丁目472-1  
電話 0596-28-2171 FAX 0596-28-2965  
<http://www.ise.jrc.or.jp/>

## ■事業案内(オーユーセス株式会社)

### あらゆる商品の生産、物流業務の効率化をご提案、ご支援します

#### 製造請負業務

- ・フレキシブルな人員体制
- ・リードタイム遵守
- ・製造品質の保証

#### 物流管理請負業務

- ・適正な物流システム
- ・迅速な入庫・出庫体制
- ・物流品質の保証

#### 倉庫・作業場の賃貸業務

自社保有の物流工場(第1~第6)  
総スペース 4,700坪  
(物流加工・組立工場・商品保管等)



安心とまごころこめて  
おかげさまで28周年  
業務請負・人材派遣のパートナー

いつも  
敬客・愛品  
まごころこめて

パワー溢れる企業集団です

本社：三重県津市森町1676-1  
電話：059-256-7373  
FAX：059-256-5171  
E-mail/ouses@o-uses.co.jp



オーユーセス株式会社

## ■事業案内(株式会社R&Eコンサルタント)

### 経営と労務・福祉・IT・人材育成等に関するコンサルティング

#### 【人材育成等に重点営業】

- 人材育成支援事業：①若手人材育成・定着(セミナーを含む) ②中高年齢者雇用・就業 ③企業人材スキルアップ等 C S向上、福祉QC推進を含む)
- セミナー開催：①助成金活用 ②労務管理 ③グッドライフ ④メンタルヘルス(スピリチュアル) ⑤取締役の心得と責任

★事業のパートナーとして、総合的・専門的にご支援します。  
★「資格と経験とキャリア」を活かし、事業活動を通して地域社会に貢献します。

出会いがご縁に！  
喜びと感動が感謝に！



株式会社

R&E コンサルタント

〒514-0125 津市大里窪田町1577番地8  
TEL・FAX：059-231-1626  
E-mail：y.kobayashi@zb.ztv.ne.jp  
<http://www.b-mall.ne.jp/company/re-csl>

※ご応募はメール(hotnews@miekeikyo.jp)で承ります。詳細はメールでお知らせします。(掲載は応募順)



平成23年度

# インターンシップの受入 事業所を募集しています

インターンシップは、学生が在学中に企業などで一定期間就業体験を行う教育制度です。地域の産業界の皆様のご協力があるはじめて実現できる制度ですので、積極的な参加をお願いいたします。

インターンシップ受入登録事業所を募集しております。未登録の会員事業所、またご紹介いただける事業所の方は、事務局 西場（にしば）までご連絡をお願いいたします。

三重県下で約580事業所が現在登録されています。

\*参加する学生は、事前研修を受け、インターンシップ保険等に加入した上で実習に参加します。  
(事業所側のご負担はありません)

## 受入事業所にとってのメリット

企業のPR効果

優秀な人材の発掘

職場の活性化

受入による  
職業観・就労意識の形成・向上

三重県インターンシップ受入企業開拓業務

三重県委託事業

# 中高年齢者雇用支援事業

“働く意欲”・“経験”・“責任感”のある中高年齢者の再就職支援を行っております!!

県内の雇用失業情勢は、一部に持ち直しの動きが見えますものの、依然として厳しい状況にある中、三重県の委託事業として活動しております「中高年齢者雇用支援事業」へのご登録者はさらに増え、中高年齢の方々を中心に当事業に対する再就職支援の需要はますます高まっております。

当事業では、登録された求職者の方が一日でも早く再就職できるよう、コーディネーターが三重県内の企業様を訪問し、求人のご依頼をさせていただいております。

少子化や団塊の世代の定年などにより、豊富なキャリアを持つ人材が不足する中、中高年齢者のさらなる活躍が求められていると思われれます。

皆様には当事業にご理解頂き、中高年齢者の雇用をお考えの企業様のご一報をお待ちしています。

・ お問い合わせ先 ・

三重労使雇用支援機構 中高年齢者雇用支援事業

〒514-0033 津市丸之内 9-18 津丸の内ビル 3階（三重県経営者協会内）

電話・FAX：059-223-7771

# あけましておめでとろございます 2012





**三重県  
経営協  
会**

会 長 岡 本 直 之  
副 会 長 菊 川 靖 之  
副 会 長 小 林 長 久  
副 会 長 高 崎 征 輝  
副 会 長 佐 藤 浩 司

副 会 長 稻 葉 邦 成  
副 会 長 樋 田 昭 和  
専 務 理 事 横 田 正 典  
事 務 局 長 西 場 康 弘

(50音順)

<p><b>株式会社 R&amp;E コンサルタント</b> 経営と労務・福祉・IT・人材育成 代表取締役 小林 吉光</p>	<p>人を取り巻く全ての予防衛生を支援します <b>株式会社 イムテス</b> 代表取締役社長 小林 眞一郎</p>
<p>イメージ クリエイト <b>想像を創造する</b> 各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、皆様の情報発信のお手伝いをいたします。 <b>株式会社 アイブレーン</b> TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木 裕子</p>	<p><b>Canon</b> <b>上野キヤノンマテリアル株式会社</b> 代表取締役社長 浅岡 信行</p>
<p>フィッシング遊  <b>アサヒレジャー株式会社</b> 代表取締役社長 上野 精一</p>	<p>CS(顧客満足)の向上と人材育成 <b>有限会社 エム・アル・シー</b> 代表取締役 足坂 三長 取締役 井ノ口 美津子</p>
<p><b>アミカン株式会社</b> <b>東洋工業株式会社</b> 代表取締役 伊藤 勘作</p>	<p><b>株式会社 オオコーチ</b> 代表取締役社長 黄瀬 稔 TEL:0598-26-1551</p>
<p>ISO27001 認証取得工場 印刷のプロフェッショナル <b>株式会社 伊勢出版</b> 代表取締役 玉井 信吾</p>	<p>有限会社 オーピーエス <b>岡島パソコンスクール</b> 代表取締役 岡島 久美子</p>
<p>ISO27001 情報管理国際認証取得 総合印刷・出版 <b>伊藤印刷株式会社</b> 代表取締役 伊藤 孝行</p>	<p>創業28年 ~ありがとうございます~ ~まごころこめて~製造・物流サポートします  <b>オ-ユ-セス株式会社</b> 従業員一同</p>
<p><b>今村会計事務所</b> 所長・税理士 今村 元宣</p>	<p>冷凍/空調/電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の <b>有限会社 奥田冷機</b> 代表取締役 奥田 幸広</p>



 <p>株式会社 <b>おやつカンパニー</b> 代表取締役社長 松田好旦</p>	<p><b>株式会社 さわやか</b> 代表取締役社長 前田朝子 TEL:0598-23-8871</p>
<p>株式会社 <b>菊川鉄工所</b> 代表取締役会長 菊川靖之</p>	<p><b>三交興業株式会社</b> 名阪関ドライブイン 名阪上野ドライブイン 取締役社長 森川正治</p>
 <p>ふれあい・たいせつに <b>きゅーどら</b> 代表取締役 清水秀隆</p>	<p>株式会社 <b>三交タクシー</b> 取締役社長 中川勝典</p>
 <p><b>農業屋</b> <b>クラギ株式会社</b> 代表取締役社長 竹内秀樹</p>	 <p>株式会社三交ドライビングスクール <b>四日市自動車学校</b> <b>名四自動車学校</b> 取締役社長 北川幸彦</p>
<p>昼も夜も、まごころガード24時 株式会社 <b>ケージエス</b> 代表取締役 小山良夫 電話 0594-21-3641</p>	<p><b>三交不動産株式会社</b> 取締役社長 長嶋賢次</p>
<p>学校法人 <b>皇學館</b> 理事長 佐古一洸</p>	<p><b>三交旅行株式会社</b> 取締役社長 竹谷賢一</p>
<p><b>御在所</b> GOZAISHO ROPEWAY <b>ロープウェイ</b> 取締役社長 辻孝巳</p>	<p><b>新生サポート株式会社</b> 代表取締役 清本健一郎</p>
<p>超硬及びハイス工具研削専用機(設計・製作) —当社は専用工作機械及び金型部品のメーカーです— 株式会社 <b>小林機械製作所</b></p>	 <p>響いてこそ技術 <b>シンフォニアテクノロジー</b> 常務取締役 伊勢製作所長 古谷浩三 (旧)神鋼電機より社名変更致しました)</p>

 <p>SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE <b>鈴鹿医療科学大学</b></p> <p>理事長 高木 純一 学長 作野 史朗</p>	<p><b>TOENEC</b> 中部電力グループ</p> <p>株式会社 <b>トーエネック</b> 三重支店</p> <p>執行役員支店長 大脇 久生</p>
<p>学校法人 享栄学園</p> <p><b>鈴鹿国際大学</b></p> <p>学長 中野 潤三</p>	<p>有限会社 <b>トーカイマネジメント</b> <b>アソシエイツ</b></p> <p>代表取締役 吉井 清二</p>
<p><b>株式会社 ZTV</b></p> <p>取締役社長 田村 憲司</p>	<p>湯めぐり海百景 <b>鳥羽シーサイドホテル</b></p> <p>代表取締役社長 橋上 猛</p>
<p>セキュリティコスト削減 お任せください</p> <p><b>(株)セフティージャパン</b></p> <p>代表取締役社長 加藤 智</p>	<p><b>ナガシマリゾート</b> <b>長島観光開発株式会社</b></p> <p>取締役社長 稲葉 邦成</p>
<p>助成金・就業規則承ります。</p> <p><b>総合経営労務センター</b></p> <p>田中克己特定社会保険労務士事務所 TEL:059-222-1198 FAX:059-222-2918</p>	<p><b>中辻医科器械株式会社</b></p> <p>代表取締役 三宅 克治</p>
<p>スポーツを通して全ての人に笑顔を提供します</p>  <p>株式会社 <b>ソル・プランニング</b> 社会的企業 (ソーシャルエンタープライズ)</p> <p>代表取締役 倉田 弘明</p> <p><a href="http://www.sol-planning.com/">http://www.sol-planning.com/</a> </p>	<p><b>日本トランスシティ株式会社</b></p> <p>代表取締役会長 小林 長久</p>
<p><b>TOSHIBA</b> Leading Innovation &gt;&gt;&gt;</p> <p>株式会社 <b>東芝</b></p> <p>セミコンダクター&amp;ストレージ社 四日市工場 工場長 佐藤 浩司 TEL 059-330-1001</p>	<p><b>プラザ洞津</b></p> <p>支配人 大藪 康雄 TEL059-227-3291</p>
<p><b>東邦液化ガス株式会社三重支店</b></p> <p>支店長 寺本 勝治</p>	<p><b>マツオカ建機株式会社</b></p> <p>代表取締役 松岡 美江子 TEL:059-365-8271</p>



<p><b>三重いすゞ自動車株式会社</b> 取締役社長 山谷 行雄</p>	<p> 安全から安心に…安心からゆとり <b>ヤナセメディケアグループ</b> 医療法人 碧会 社会福祉法人 寿泉会 代表 柳瀬 仁</p>
<p>〈昭35.10.開場〉  株式会社 <b>三重カンツリークラブ</b> 取締役社長 伊比 昌弘</p>	<p>セキュリティのトップメーカー 美和ロックは「安全」と「安心」を創造しお届けしています。  <b>MIWA</b> <b>美和ロック株式会社</b></p>
<p><b>三重県観光開発株式会社</b> 取締役社長 小林 哲也 専務取締役 宮脇 栄治</p>	<p>地域の安全と快適を約束する 警備事業・バス事業 (名阪交通バス) <b>株式会社 メイハン</b> 代表取締役 田畑 博</p>
<p>創業をめざす方を支援します。  <b>三重県信用保証協会</b> ホームページアドレス <a href="http://www.cgc-mie.or.jp/">http://www.cgc-mie.or.jp/</a></p>	<p> <b>株式会社 安永</b> <i>Yasunaga</i> 代表取締役社長 安永 暁俊</p>
<p><b>三重交通株式会社</b> 取締役社長 森口 明好</p>	<p>消防防災で安全安心を創る <b>株式会社 山口商会</b> 代表取締役社長 山口 久彦</p>
<p><b>三重交通商事株式会社</b> 取締役社長 宮本 隆生</p>	<p>トップレベルの環境貢献企業を目指す <b>横浜ゴム株式会社 三重工場</b> 工場長 中村 亨 TEL:0596-28-3151 </p>
<p>地域に根ざし世界に誇れる  国立大学法人 <b>三重大学</b> 学長 内田 淳正</p>	<p> <b>ワールド工業</b> 人材が活きる、技術を活かす。 <b>ワールド工業株式会社 三重支店</b> 支店長 横矢 和則 電話 0595-21-9669</p>
<p><b>三重テレビ放送株式会社</b> 代表取締役社長 <b>志田 行弘</b> TEL:059-226-1133</p>	<p><b>三重県経営者協会</b> 職員一同</p>

## 三重県内の最低賃金

### 三重県最低賃金

時間額 **717** 円（平成23年10月1日発効）

「三重県最低賃金」は、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。臨時・パート・アルバイトなど雇用形態や年齢を問いません。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、下表の「特定（産業別）最低賃金」が適用されます。ただし、次の労働者は、「三重県最低賃金」が適用されます。

- ①18歳未満又は65歳以上の者
  - ②雇い入れ後3月未満（「ガラス・同製品製造業」及び「電線・ケーブル製造業」は6月未満）の者であって、技能習得中のもの
  - ③主として清掃又は片付け等軽易業務に従事する者
- また、派遣労働者については、派遣先の地域別又は特定（産業別）最低賃金が適用されます。

特定（産業別）最低賃金			効力発生日
三重県紡績業最低賃金	時間額	廃止	平成23年11月22日 <small>平成23年11月21日限りで廃止</small>
三重県ガラス・同製品製造業最低賃金	時間額	780円	平成23年12月22日
三重県鋳鉄鋳物、可鍛鋳鉄、鋳鉄管製造業最低賃金	日額	5,907円	平成10年12月15日
	時間額	739円	
三重県電線・ケーブル製造業最低賃金	時間額	801円	平成23年12月22日
三重県洋食器・刃物・手道具・金物類製造業最低賃金	時間額	798円	平成23年12月22日
三重県一般機械器具製造業最低賃金	時間額	762円	平成15年12月15日
三重県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金	時間額	786円	平成23年12月22日
三重県建設機械・鉱山機械製造業、自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業、産業用運搬車両・同部分品・附属品製造業、その他の輸送用機械器具製造業最低賃金	時間額	822円	平成23年12月22日

詳細については、三重労働局賃金室（TEL059-226-2108）又は最寄の労働基準監督署へお尋ねください。三重労働局ホームページ（<http://www.mie.plb.go.jp/>）にも掲載しています。

## れんらく・つうしん

## 第7回「三重県『産・学』就職情報交流会」（1泊2日）

～ゆとり世代の特徴と若手人材育成～

◆日 程 平成24年2月16日(木)・17日(金)

◆開催場所 鳥羽シーサイドホテル

◆内 容

2月16日(木)

第1部 基調講演・産学講演会

①基調講演「ゆとり世代の特徴と若手人材育成」

(株)HR経営コンサルティング

代表 佐藤 政人 氏

②企業側講演「今後の採用見通しと、今、企業が  
求める人材とは」

長島観光開発(株) 人事部長 竹市 昭 氏

③学校側講演「インターンシップの取組み及び最  
近の学生気質」

・皇學館大学（学就連幹事校）

・四日市四郷高等学校（進路協幹事校）

第2部 産学就職情報交流会

第3部 産学懇談会

2月17日(金)

産学グループディスカッション

テーマ：「ゆとり世代の特徴と若手人材育成・  
インターンシップの活用」

◆参加会費

会員会社1名につき 8,000円

(宿泊及び懇親会代)

会員外 〃 12,000円

(宿泊及び懇親会代)

## 人事労務管理研修会

入

場

無

料

◆日 程 平成24年2月27日（月）13:30～15:30

◆開催場所 四日市商工会議所 1階

◆内 容 基調講演

## 「就業規則を見直す際の留意点」

社会保険労務士法人

若林労務経営事務所 代表理事 若林 正清 氏

※当日は、最低賃金に関する相談も承ります。

◆定 員 40名（定員になり次第締め切らせていただきます）

※会員外の方も参加できます。

◆主 催 三重県経営者協会 最低賃金中小企業相談支援事業





# ご存知ですか...こんな機関?

## 出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材  
送出  
企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業
- 65歳までの継続雇用が自社内では困難で、該当者の再就職を支援したい企業

産業雇用  
安定センター  
三重事務所

送出情報の  
収集・登録

受入情報の  
提供

受入情報の  
収集・登録

送出情報の  
提供

企業どうしの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材  
受入  
企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は  
前もってご連絡ください。

(財)産業雇用安定センター 三重事務所  
TEL 059-225-5449

業務日誌  
(2011.10.12)

事業名	とき	ところ
産官学県外視察会	10.14(金)・15(土)	浜岡原子力発電所他
三県会長会議	10.19(水)	名鉄グランドホテル
11月労管第2部会	11.15(火)	プラザ洞津
日本経団連団体長会議	11.17(木)	日本経団連会館
インターンシップ事後研修会	11.19(土)	三重県勤労者福祉会館
女性懇話会	11.22(火)	ホテル花水木
年末調整実務セミナー	11.28(月)	プラザ洞津
労務管理セミナー	12.7(水)	プラザ洞津
第13回三重経協会員親睦コンペ	12.8(木)	三重カンツリークラブ
12月労管定例会	12.9(金)	皇學館大学



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557 FAX 059-228-3710

ホームページ <http://miekeikyo.jp>

E-mail [info@miekeikyo.jp](mailto:info@miekeikyo.jp)

平成24年1月25日 発行  
発行人/三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F